

令和5年度新任課長意見交換会資料において、議会軽視とも取れる内容を記載したことについて責任者の適切な処分を求める決議

「一般的に与党であれば前向き・積極的な答弁となり、野党であればその反対となります」といった文言をはじめ、執行部の議会対応に疑義が生じ、議会を軽視しているととれる資料を作成、新任課長の研修、意見交換会で配布したことについては、行政機関において本来重要視すべき二元代表制の否定と言える。

また、書籍からの無断転載等の行為も本市の信用失墜に繋がりがかねない。

よって石垣市議会は、二元代表制のもとに適正な議会、行政運営を行うため以下決議する。

- 一、市長および執行部に対し、本件について再発防止を求めると共に、決裁責任者である総務部長に対して、適切な処分をするよう強く求める。

令和5年7月3日

石 垣 市 議 会